総合企画局総合政策室市民協働推進担当

“みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」市民協働推進コーディネーター 進捗報告

Vol.11
平成30年
12月

まちづくり・お宝バンクHP

コーディネーター：日高由紀

区役所車いす点検プロジェクトが始まりました!

お宝№284 京都車いす点検ボランティア「スイマルク」

車いすの無料点検・調整をおこなっているボランティア団体「スイマルク」と各区役所が連携して，区役所で貸し出している車いすの総点検プロジェクトに取り組んでいます。

公共施設等で貸し出しを行なっている車いすですが，車検のような定期点検義務がないため，購入後は整備が行き届かずに放置されがちだそうです。そこで，スイマルクのみなさんが点検を希望する区役所をまわって点検・調整を行なっています。42の安全チェック項目に沿って，空気圧のチェック，パーツの緩み，車体のぐらつきのチェックなど，一つひとつ細やかに点検するため，車いす1台に要する時間は約1時間ほどです。今回は傍で作業の様子を見ておられた方が「これで安心して使えますね」と声を掛けてくださいました。

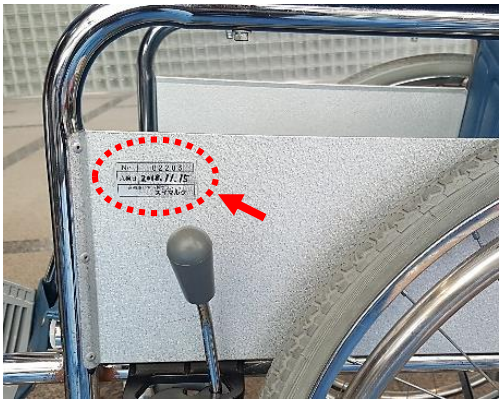
スイマルクでは，定例会や講習会を開催して，会員の技術力向上にも積極的に取り組んでおり，今後もさらにニーズの高まるであろう車いすを市民が安心安全に使用できるように取り組まれています。代表の谷口さんは新幹線の整備士をされていたそうで，他にも染織業をされていたメンバーもいらっしゃり，専門性の異なる多様な背景をお持ちのメンバーが和気あいあいと楽しみながら活動されているのが印象的でした。1月には右京区役所で実施する予定です！

伏見区役所1階ロビーをお借りして点検をしました。比較的新しい車いすには故障はありませんでしたが，車輪の軸に髪の毛が絡まっていました。メンバーが「車いすに限らず，スーパーマーケットの買物カートの車輪が動かなくなるのは大抵がこの髪の毛の仕業です。」と教えてくださいました。

★スイマルクのみなさんと一緒に車いす点検のお手伝いをしてくださる会員も絶賛募集中です。
現在，男女32名ほどが活躍されています。定例会は毎月第3土曜日，ひと・まち交流館で開催しています。

【お問い合わせ先】スイマルク 谷口さん
suimaruku@gmail.com

南区ヘルスピア21のロビーをお借りして，車いす5台の点検を行ないました。
通りかかった人たちも足を止めて，スイマルクさんの作業を見ておられました。



点検が終了したら，日付シールを貼ります。
このシールを目安に，半年おきに点検をするのが望ましいそうです。

ユニバーサルデザイン(UD)の理解・普及のために

お宝№189 京都光華女子大学/短期大学部ユニバーサルデザイン研究会

「みんなにやさしいKYOTOユニバーサルデザインガイドマップ Vol.2 京都駅とその周辺」が発行されました！

前回の「四条通界隈/西院・大宮・烏丸・河原町編」も好評でした。今回は，情報量が多く，建物の構造も複雑な京都駅とその周辺編ということで，ガイドブック作成にあたった学生さん，顧問の先生も調査と編集に苦労されたそうです。その努力の結晶といえるガイドブックが完成し，京都市内の各所に配架されています。

京都市内の観光案内所をはじめ，下京区役所や南区役所にも配架されていますので，ぜひお手に取ってご活用ください！

「ユニバーサルデザインとは？」と思ったら，こちらもご覧ください。

【ガイドブックについて・新しい情報や寄附・スポンサーなどのお問い合わせ】
京都光華女子大学/京都光華女子大学短期大学部ユニバーサルデザイン研究会
メール ud@gwm.koka.ac.jp

【お知らせ】
・平成30年11月28日の産経新聞で紹介されました。
・12月19日の活動進化プログラム公開講座でもガイドブックの紹介をしてくださいました。
・来年3月22日「ユニバーサルデザイン京都フォーラム2019」にて顧問の井川先生が講演をされます。

小さめのサイズなので，持ち運びにも便利です。

想いをカタチに！誰もが活躍できる社会を目指した取組が実現

お宝№240 高齢者福祉施設西院

様々な理由でなかなか進まなかった事業が，法律の改正などによって，風向きが一気に変わることがあります。この取組も，そのような例のひとつかもしれません。

「認知症になったり支援が必要となっても社会とつながりを持ち，生きがいを感じて何らかの働きをすることで得た報酬を，頑張ったみんなで分配できたら。」という想いを持ち続けてきた高齢者福祉施設西院の河本所長の想いが実現しました。

（株）エーゲル，mumokuteki，デイサービス西院が協働して立ち上げた「木育プロジェクト」から，とてもすてきな商品が出来上がりました。

地域の業者から仕入れた木材を，デイサービス西院の高齢者のみなさんによって一つひとつ磨き上げたまな板とカッティングボードがmumokuteki京都にて販売されています。

みんなにこの取組を知ってもらえたらということで「Sitte」と名づけられた商品の手触りはとてもよく，アフターケアも有料でしてもらえるようです。手作業でつくられているため，大量生産はできませんし，木目の出方もそれぞれ違っていますので，自分の好みのものを選ぶのも楽しそうです。

今後も新たな商品展開を検討中とのことですので，お店にお立ち寄りの際は，想いの詰まったパンフレットと共に，商品もぜひお手に取ってみてください。

手作業で丁寧に磨き上げられたまな板・カッティングボードは，磨きなおしのリペアも受け付けているので長く使用していただけるそうです。

アート×子供の居場所支援をテーマに絵画展を開催

お宝№283　NPO法人NCMジャパン京都事務所

2018年11月24日～26日に，ウィングス京都1階ギャラリーにて，「現代国際巨匠絵画展」が開催されました。

絵画展での売上の一部が花園ジョイフル子ども会の活動資金に宛てられるということで，23日のオープニングセレモニーにはたくさんの支援者が来場されました。会場内には，子供たちが描いた絵や花園ジョイフル子ども会の活動紹介の展示物，はあと・フレンズ・ストアの商品も並びました。

また，スペインから来日したエンリク・ルビオ画伯から京都市門川市長へ絵画が贈られ，終始あたたかい雰囲気に包まれていました。

ギャラリー入り口には，子供たちが描いた絵や，団体紹介パネルなどがにぎやかに展示されていました。

エンリク・ルビオ画伯が市長へ贈られた絵画の裏に，その場でサインをしてくださいました。

たくさんの子供たちに体感してほしい！花園水族館が入賞

NPO法人NCMジャパン京都事務所施設内で運営する花園教会水族館の活動が，「生物多様性アクション大賞2018」に入賞しました！

この賞は，「国連生物多様性の10年」の日本における広報活動の一環として2013年にスタートした活動で，全国のユニークな視点で生物多様性保全につながる活動を発掘し、応援し、多くの方に知っていただくことを目標にしているそうです。

多くの子供たちに体感してほしいという想いで，NCMジャパン京都事務所の篠澤さんが工夫をこらし，ボランティアの支援も受けながら無料で手作りの水族館を運営している活動「入場無料-世界の淡水魚水族館」が評価されました。

2019年12月に東京ビッグサイトで催された授賞式には篠澤さんが参加し，他の受賞者の発表からもたくさんの刺激を受けられたとのことです。

まちづくり・お宝バンクの提案をもっともっと知ってもらうために！公開講座にて話題提供

今年も“みんなごと”のまちづくり推進事業　活動進化プログラム「広報」「資金調達」「食品ロス対策」「観光」をテーマにした公開講座にて，まちづくり・お宝バンクの提案者5団体が登壇し，ゲストトークやワークショップで事例紹介をしてくださいました。

お宝No.277 外国人女性の会パルヨン　9/27 登壇

～想いを伝え共感を力に変える「広報」について～

京都在住の外国人への支援だけでなく，地域社会を担う日本人住民との架け橋になるために，おとなりの外国人とコミュニケーションをとるための日本人向けガイドブックを作成。より広く活動に共感してもらうためにはどうしたらよいか，という課題について参加者が様々なアイデア出しをしました。

メンバーの黒田さんと代表のニーナさん

お宝No.248 西喜商店　11/28 登壇

～フードロスを減らすために私たちができること～

京都市中央卸売市場の場外売店として営業している西喜商店での仕事を通して，食品ロスについて考えることになったきっかけの話や，昨年度，食品ロスをテーマに実施した美味しいイベント「さらえるキッチン」の紹介をしました。

西喜商店　近藤さん

お宝No.295 みんなの居場所制作委員会　11/28 登壇

～フードロスを減らすために私たちができること～

高齢者福祉施設西院の2階で毎月第3金曜日に開催中の「おいでやす食堂」をはじめたきっかけ，参加者の様子のお話や，「おいでやす食堂」で食品ロスの取り組みに協力することになったことで，新たに考えたことなどを紹介しました。

みんなの居場所制作委員会　河本さん

お宝No.289 ボランティア団体ハピネス　10/24 登壇

～想いとお金が集まるこれからのプロジェクトのつくりかた～

南区唐橋地域で子供たちの学習支援と居場所，さらに地域の人の交流の場と働き口をつくるためのカフェを運営するために物件の改修工事資金を募るクラウドファンディングに挑戦中でした。より多くの共感と資金を集めるためのアイデアを参加者からもたくさん出していただきました。
1月以降には，参加者からのアイデア「ノープライス・カフェ」を1日限定で実現してみたいと仰っていました。

代表の宇野さん

お宝No.238 岩戸山ソーシャル寄町　12/19 登壇

～京都の持続可能な観光のために私たちができること～

住民減少と高齢化で祇園祭の運営者の空洞化が進む岩戸山では，祇園祭の運営に興味のある町外の人にも，永く運営に参加してもらえる仕組み「岩戸山ソーシャル寄町」をつくりました。その活動紹介と，千年以上続く伝統行事をまちの力で継承していくための課題や観光客をも巻き込んだ企画づくりについてもお話くださいました。

岩戸山保存会理事でもある吉岡さん

平成31年1月26日(土)には，毎年恒例となった**「交流会3.0」**が同志社大学今出川キャンパスで開催されます！
最新情報は**こちら**から更新されます。今年も魅力的なプログラムでたくさんのご参加をお待ちしております。

取組への共感を得て活動資金を集める　クラウド ファンディングに挑戦しました！

今年も，クラウドファンディングに挑戦したまちづくり・お宝バンク提案団体へのご支援とご協力どうもありがとうございました！

✐ **クラウドファンディングとは**…不特定多数の人が通常インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを指す、群衆（crowd）と資金調達（funding）を組み合わせた造語である。ソーシャルファンディングとも呼ばれる。（Wikipedia「クラウドファンディング」より）

お宝No.213 田中 賀鶴代（京都観光おもてなし大使）

「車いすおもてなし隊」世界への挑戦

車いすユーザーの女性たちが、正座を必要としない茶道「テーブルでする盆略点前」の稽古を重ね、様々なシチュエーションで世界からのお客様をもてなす事を目標としている団体の活動資金を集めるために挑戦。目標額を大きく超えて，たくさんの支援が届きました！

408,500円達成！

お宝No.289 ボランティア団体ハピネス　宇野 明香

【こども食堂進化版】 happiness＊cafeで地域から孤立をなくす

ハピネスこども食堂を始めて2年・・・ハピネス第二章として、コミュニティカフェ「ハピネスカフェ」を作りたい！！そして、子ども達が健やかに育っていく事ができるよう、社会的に孤立するような人がいない地域づくりにあなたも一緒に挑戦しませんか？！

521,000円達成！

お宝No.303 一般社団法人アーツシード京都

2019年夏。京都の新たな小劇場誕生に、あとひと押しのご支援を！

京都に新しい小劇場をつくる建設計画にカフェとコワーキングスペースの併設も加わり、来年夏のオープンを目指していよいよ大詰めを迎えています。照明・音響機材、舞台・客席設備の購入及び設置費用を集めるためにクラウドファンディング第2弾に挑戦！

9,674,932円達成！

お宝No.299 佐久間 憲一（株式会社牧野出版）

京都の町家を"出会い・学び・発見の場"に。皆で作るブックカフェ

2階を居住空間、1階をオフィスとブックカフェ＆コミュニティ・スペースとする町家〈プロローグ〉
京都・二条城すぐそばにOPENします。

3,960,000円達成！